

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教授 公募
「募集要領」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、下記のとおり教授（教育職）の公募を行いますので、広く適任者の推薦、応募を求めます。

1. 公募職種及び人数： 教授（教育職） 2名
2. 配属部署：宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系
3. 職務内容及び求める人材像

宇宙科学研究所は、宇宙工学と宇宙物理学の密接な協力により、広い意味での重力天体への着陸探査を、将来の太陽系探査科学の最重要項目の一つとして推進しています。宇宙飛行工学研究系では、より多面的かつ高度な科学観測や探査活動を実現することを目的とした研究活動を展開しております。今後の理学探査に要求される高精度着陸探査を実現するためには、新たに、高精度航法誘導技術、着陸ダイナミクス技術、高精度・高性能推進系技術を含めた着陸技術の研究開発を必要としております。また、より遠くへ、より自在な探査を実現するためには、深宇宙探査のミッションデザイン（軌道設計、探査機システム設計）の研究開発を総合的に進める必要があります。本公募で募集する教授は、我が国における高度な太陽系探査の実現のため、これらの研究分野において独創的な学術研究を推進するとともに、その学術的成果をもとに、現在推進中および計画中のミッションに主要な貢献を果たし、将来に向けた道筋を主導・牽引することが期待されています。

本公募で募集する教授は、少なくとも以下の業務を担当していただきます。

- ・ 重力天体着陸技術あるいは深宇宙探査のミッションデザインに関わる学術研究を国際的に主導し、同分野の発展に貢献すること
- ・ 2020年代に実現すべく現在宇宙科学研究所が中心となって実施中の月着陸実証機（SLIM）ないしは計画中の火星衛星サンプルリターン計画（MMX）などの太陽系探査ミッションを、中核となって主導すること
- ・ これらの学術的成果と太陽系探査機開発の知見を活かして、次世代の太陽系探査ミッション検討のリーダーシップをとること
- ・ ISAS/JAXAが持つ大学共同利用の役割を理解し、大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに、大学院学生の教育・指導を遂行すること

本公募で募集する教授は少なくとも以下の条件を満たすものとします。

- ・ 探査工学に関する研究経験を持ち、国内外で評価された優れた実績を有すること
- ・ 宇宙科学ミッションにおいて、リーダーシップを発揮し宇宙機システムに関わる研究や開発を主導する能力を有すること。

- ・ 総合工学である航空宇宙工学において革新的な研究を成すために、先頭に立って種々の分野の研究者からなるコミュニティを形成した実績を有すること。特に、理学・工学連携の場面で指導的役割を果たす能力を有すること
- ・ 大学院学生の教育・指導を実施する能力を有すること

4. 待遇

- (1) 給与:能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
- (2) 休日・休暇:完全週休 2 日制、祝祭日、年末年始、年次有給、夏季、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等
- (3) 始業、終業時刻、休憩時間:原則、始業午前 9 時 30 分、終業午後 5 時 45 分、うち、午後 0 時 15 分から午後 1 時まで休憩時間(ただし裁量労働制を適用する)
- (4) 所定労働時間を超える労働の有無:有(ただし、裁量労働制を適用し、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする)
- (5) 勤務地:相模原キャンパス
- (6) 任期・定年:任期なし。63 歳定年制。
- (7) 保有・借上宿舍の貸与:機構の規定により業務の必要性を鑑み独身用または世帯用を用意することができる。(ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする。) もしくは住居手当の支給が可能。
- (8) 社会保険:各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)

5. 応募資格:博士号を有すること。

6. 着任時期:決定後できるだけ早い時期。ただし、機構の予算状況により、本人との調整を要する場合があります。

7. 提出書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴
- (3) これまでの研究概要
- (4) 論文リスト(インパクトファクターを明記すること)
- (5) 今後の研究計画(プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む)
- (6) 外部研究資金獲得実績(外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること)
- (7) 他薦の場合は推薦書を提出することのできる方 2 名、自薦の場合は本人について意見を述べることのできる方 2 名の氏名と所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)
- (8) 主要論文の別刷り 5 編以内(査読付き学術誌に掲載されたものに限る)

8. 提出方法:

下記 Web サイトから電子的方法により提出してください。

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1488934604>

提出にあたっては、上記 web サイト上の指示に従って下さい。

upload していただくファイルは全て pdf 形式となります。特に、提出書類(2)から(6)は一つの

pdfにまとめていただきます。

他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書のwebサイトへのuploadをお願いすることになります。
(入力いただいた推薦者のメールアドレスあてに依頼メールが自動送付されます)

なお、郵送又は持参での提出は、原則として受理できません。

9. 応募締め切り:

Web入力及び(「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む)全ての必要書類提出について

2017年 6月 30日(金) 9時30分(日本時間) 必着

応募者は、お早めに上記webサイトにアクセスの上、応募書類(「他薦」の場合の「推薦書」を含む)の提出方法を確認しておいてください。

応募締切直前に応募の場合、推薦者が「推薦書」を提出できる期間も短くなりますので、ご注意ください。

10. 問い合わせ先:宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

宇宙飛翔工学研究系・研究主幹 佐藤英一

電話:050-3362-2469 E-mail: sato@isas.jaxa.jp

ただし、上記「8. 提出方法」に関する問い合わせ先:

科学推進部人事担当

電話: 050-3362-2695 E-mail: ISAS-JINJI@ml.jaxa.jp

11. その他: 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。なお、本公募は3名以上の応募により成立し、2名以下の応募の場合は再公募します。

また、選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。

宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

<個人情報利用目的について>

宇宙航空研究開発機構の職員の公募に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。